



ピアノ ヒッツ

# マウリツィオ・バリエーニ ピアノリサイタル2006

佐久市生涯学習市民のつどい

燃えるように煌き 切ないほどに美しい 心洗われる旋律の数々

2005年秋、『ロマンティック ショパン』信州ツアーで8会場を埋め尽くした伝説のピアニスト、マウリツィオ・バリエーニが更にパワーアップして帰ってくる!

日時 **10月7日(土)** 開場13:30 / 開演14:00

会場 **コスモホール** 全席自由

主催 佐久市・佐久市教育委員会・(株)テレビ信州

駐車場 駐車台数には限りがありますので公共交通機関をご利用ください。  
自家用車でお越しの際は乗り合わせをお願いします。

チケット

**先行販売** 2,000円(7月10日(月)~31日(月))

コスモホール/佐久市役所教育委員会(本庁3階)/各支所/  
生涯学習課(野沢会館内)

**一般販売** 2,500円(8月1日(火)~)

コスモホール/佐久市役所教育委員会(本庁3階)/各支所/生涯学習課  
(野沢会館内)/ジャスコ佐久平店サービスカウンター

このリサイタルは、クラシック音楽の生演奏を「身近な会場で開催」「子どもから大人までみんなが知っている曲目を演奏」するなど、多くの市民の皆さんに気軽にきて楽しんでいただけるよう企画しました。

音楽に触れることによって豊かな感性を育み、また、音楽を通して生涯学習へ関心を持っていただきたく「生涯学習市民のつどい」の一環として開催します。

お問い合わせ 生涯学習課(野沢会館内) ☎62-0664

## 佐久市立近代美術館 展覧会のお知らせ

# 有島生馬と一水会

7月8日(土)~9月3日(日)

ギャラリートーク:7月22日(土) 10:30~11:30

美術館スタッフによる作品解説。参加料無料。

日本芸術院会員、文化功労者の洋画家、有島生馬(1882-1974)は昭和20年(1945)6月に疎開してから戦後の昭和32年(1957)夏まで佐久に留まりました。「佐久の農民」という作品に代表されるように、強い色彩を使った写実的な風景画、肖像画を彼の愛した佐久で制作しました。後半生所属した美術団体「一水会」と佐久に滞在した期間の有島を紹介する展覧会です。昨年発見された遺稿「山の宿の奇遇」も展示します。



有島生馬 真夏の庭 信州新町美術館蔵

**出品作家** 有島生馬/石井柏亭/安井曾太郎/山下新太郎/木下孝則/木下義謙/小山敬三/碓伊之助/中村善策  
高野三三男/池部鈞/田崎廣助/安宅庸雄/中村琢二/近藤光紀他

開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

会期中の休館日 毎週月曜日(7/17、8/14は開館)、7/18

観覧料 一般600(500)円・高大生400(300)円・小中生250(200)円 ( )内20名以上の団体料金

問合せ 佐久市立近代美術館 ☎67-1055

お問い合わせ 62-2111 (内線275)

# 献血のお知らせ

輸血を必要としている患者さんのさらなる安全のため、大勢の皆さんのご協力をお願いします。

**お願い**  
エイズ検査目的の献血は絶対に行わないでください。

会場および日時（敬称略）

7月20日(木)	雨宮病院	15:30～16:30
7月31日(月)	くろさわ病院	13:00～15:30

左記日程について、都合により時間等変更になる場合がありますのでご了承願います。

持ち物 ● 運転免許証・保険証・パスポート等本人確認ができる物  
● 献血手帳(持っている方のみ)

採血基準・献血間隔

	全血献血	
	200mL 献血	400mL 献血
1回献血量	200mL	400mL
年齢	18～69歳	18～69歳
体重	男性:45kg以上 女性:40kg以上	男女とも50kg以上
最高血圧	90mmHg以上	
血液比重等	血液比重:1,052以上または 血色素量:12g/dL以上	血液比重:1,053以上または 血色素量:12.5g/dL以上
年間献血回数	男性:6回以内 女性:4回以内	男性:3回以内 女性:2回以内
年間総献血量	200mL献血と400mL献血を合わせて 男性:1,200mL以内 / 女性:800mL以内	
献血の間隔 前回の献血から	男女とも 4週間以上経過した方	男性:12週間以上経過した方 女性:16週間以上経過した方

献血のできない方  
左記の採血基準、採血間隔のほか、体調のすぐれない方、妊娠・授乳中の方、海外から帰国後4週間以内の方、過去に輸血を受けた方

● 献血時には、採血基準により医師が判断します。

65歳以上の方の献血は、健康を考慮し60～64歳までに献血をしたことのある方のみ。

## 国民年金保険料の免除制度が変わります 「多段階の一部納付(免除)制度」が7月からスタート!!

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての方が加入する制度です。老後の老齢基礎年金のほか、万が一の時は障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れます。

平成18年度の国民年金保険料は1か月13,860円ですが、経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合は、申請手続きをしていただくと、免除または一部納付(一部免除)できます。

### 納付猶予制度

学生納付特例制度: 学生期間中の納付が猶予され、卒業後に納めていただきます。

若年者納付猶予制度: 年齢が30歳未満の被保険者の納付が猶予されます。

猶予を受けた期間は、年金を受ける権利を発生させるのに必要な期間には算入されますが、猶予を受けてから10年以内に追納しないと老齢基礎年金額には反映されません。

免除および一部納付の種類と保険料  
(が新制度)

全額免除  
4分の1免除 (3,470円)  
半額免除 (6,930円)  
4分の3免除 (10,400円)

一部納付制度は、一部納付額を納付しないと未納となるため、将来の老齢基礎年金の額に反映されません。また、万が一の時に障害基礎年金や遺族基礎年金を受給できない場合があります。免除された期間は、年金受給額が国で定めた率で減額されます。

保険料免除・納付猶予の審査は前年所得に基づいて行われ、申請者本人のほか配偶者・世帯主の所得も審査の対象となります(世帯の構成、各種控除によって基準が異なります)。

年金についてのお問い合わせは

小諸社会保険事務所年金電話相談センター ☎0267-24-4165

国保年金課 年金係 ☎62-2111 (内線255)

よいるうご